

□ 要請番号 (JL51526A23)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	B101 水質検査		個別	交替 2代目	2年	・2026/3・2027/1・ 2027/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

環境・森林省

2) 配属機関名 (日本語)

環境管理公社(本部)

3) 任地 (ナイロビ郡ナイロビ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

環境管理公社は、2002年に設立された環境・森林省が管轄する公社で、ケニア国の環境管理調整法に基づく政策実施機関である。環境に関するすべての事案に対して管理・調整を行い、環境政策の実施責任を負う主要な政府機関である。総従業員はおよそ400名で、予算規模は12億ケニアシリング(およそ1千1百万米ドル)。現在初代隊員が活動中である(2026年4月まで)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

環境管理公社本部に置かれている水質検査室では、検査機器が整えられたが、使い方が分からず使用されていない検査器具もあり、スタッフや検査技術の質において改善の余地がある。現在、初代隊員が、外部の検査機関、内部の検査室における検査の質向上を目的に、検査機器の再稼働、標準作業手順書の見直しやサンプリング方法の確立に向けて活動中だが、引き続き、水質等の検査業務における経験・実績を有する後任を希望しており、要請にいたった。また、環境管理公社(支部)への他職種(環境教育)での隊員派遣実績があり、2026年2月時点で2名が活動中である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と相談のうえ、以下の業務を行う。

- 内外部の検査機関における作業内容の改善
- サンプルの収集、検査作業、結果データ分析等における標準作業手順書の見直し
- 質の高い検査体制を確保するための人員および備品配置等の提案・助言

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

原子吸光分析装置、ガスクロマトグラフ、分光測光器、pH計、溶存酸素計

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

上司(検査室長)(女性、40代、化学者、博士)

同僚(検査室助手)(男性、30代、分析化学者)、インターン・アタッチメント数名

活動対象者:

直接の対象者は配属先上司・同僚

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：(大卒) 化学 備考：比較的高度な検査業務を行うため

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：同僚への指導が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(10～25℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

【特記事項】

【類似職種】

・品質管理・生産性向上

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。